

チューター活動とは？

1. チューターの役割

チューターとは、留学生の一番の友達、相談相手です。

教育・研究、日本語学習の手助けはもちろん、日常生活のサポートを担います。

留学生、指導教員とコミュニケーションをとりながら、どんなサポートが必要かを調整します。

2. チューターの活動内容

【新入生】

- ① 出迎え（指導教員と相談の上、空港又は宮交シティなどへお迎えに行ってもらいます。）
- ② 国際交流宿舎（寮）の鍵受け取り、部屋への案内（平日10時～17時なので、それ以外は前もって受取に行ってください）（木花・清武ドミトリーは平日9時～16時です）
- ③ お布団などの買い物のお手伝い
- ④ 国際連携センターと一緒に事務手続きに関する説明を受ける
- ⑤ 学内施設の案内（研究室や食堂、図書館など）
- ⑥ 公共交通機関の使い方指導、バス停場所確認
- ⑦ 市役所（清武支所）で住所登録、国民健康保険へ加入、国民年金の学生納付特例を申請

【日常生活】

- ① 履修登録
- ② 講義や日本語学習の手助け
- ③ ゼミの予習などのサポート
- ④ 専門用語の説明
- ⑤ 成績証明書発行機の使い方
- ⑥ 日本文化の理解、日本人学生やほかの留学生との交流の手伝い
- ⑦ その他、学生生活や日常生活の相談相手

3. 謝金について

指導時間は、半期で36時間です。

※予算の都合により、上限時間の変更の可能性があります。

謝金（1時間につき1000円）をお支払いします。

※チューターは留学生が行ってもかまいません。ただし、日本語が話せる、書ける留学生の方が、役所の手続きなどスムーズに行えます。チューターの謝金にかかる書類は全て日本語です。

※1人のチューターが2人以上の留学生を担当してもかまいません。また、2人以上のチューターで1人の留学生を担当してもかまいません。